



特別講演会 「インドの高度人材が日本の将来を支える！」 6月12日(水)、横浜・金沢八景キャンパス

関東学院大学(本部:横浜市金沢区 学長:規矩大義)材料・表面工学研究所では、シャープインド社長を務めた磯貝富夫氏による特別講演会「インドの高度人材が日本の将来を支える！」を6月12日(水)に横浜・金沢八景キャンパスで開催します。

インドでは、日本の小学校から高等学校までにあたる期間の多くを数学や理科の教育に費やし、数多くの理工系技術者を輩出しています。Googleやマイクロソフトなどのグローバル企業においても、幹部クラスで多くのインド系人材が登用されています。日本企業においても、すでに楽天やメルカリなどの情報関連サービスを取り扱う企業で、インド人学生の採用を積極的に進めています。

今回登壇する磯貝氏は、2016年にシャープインドを退職したあとも、インド西部のプネーに在住し、日印のビジネスや人材をマッチングするフリーランスのアドバイザーとして活躍しています。今後、日本企業においてもますます必要とされる高度人材について、日印の企業活動について知見を持つ磯貝氏が解説します。

[講演会概要]

- 日時 6月12日(水) 13:15~15:15
- 場所 関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス フォーサイト21 10階中会議室
(横浜市金沢区六浦東1-50-1)
京急線「金沢八景」駅下車 徒歩約15分 または
京急バス「関東学院循環」バス乗車5分「関東学院正門」バス停下車すぐ
- 参加方法 参加をご希望の場合は、下記の申込みフォームよりお申し込みください。
<https://kgumseri.page.link/0612seminar>
- 参加費 無料
- お問合せ 関東学院大学 国際研究研修センター事務局 TEL.0465-32-2600

[登壇者略歴]

磯貝富夫 (いそがい・とみお) 氏

1979年に京都外国語大学を卒業後、シャープ(株)入社。入社以来海外事業に携わり、サウジアラビア、アメリカ、メキシコなどで海外勤務を経験。シャープインドで社長を務めた後に帰国し、2016年9月に定年退職。現在はインドのプネーに在住し、フリーランスのアドバイザーとして、日本とインドのビジネスをマッチングする事業に取り組む。

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に米国人宣教師が創立した横浜バプテスト神学校が源流。1949年の学制改革により関東学院大学となる。現在では、国際文化、社会、法、経済、経営、理工、建築・環境、人間共生、教育、栄養、看護の11学部を設置する総合大学。
学生数 11,044名(2019年5月現在) 学長 規矩大義(きく・ひろよし)

取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学 広報課
籠谷園子、吉野輝彦、鈴木敦
TEL: 045-786-7049
kouhou@kanto-gakuin.ac.jp
横浜市金沢区六浦東1-50-1